

三重県は、2020年度当初予算編成から県民参加型の「みんなできろか みえの予算」を実施しています。

# 投票しよう!みんなつく予算 総選挙開始!!

投票期間:2019年12月7日(土)から2020年1月6日(月)まで

投票資格:三重県内にお住いの満18歳以上の方 投票回数:お一人あたり1回限り3事業まで投票可能です。

# みんなつく 2020 予算

みんなの未来!  
みんなの未来!

みなさんからの事業提案をもとに20の事業を作りました。  
これらの事業について、どの事業を実施してほしいかの「投票」と  
「ご意見募集」を実施し、その結果を踏まえ、  
2020年度に実施する事業を選びます。たくさんの投票をお待ちしています!!



## 【ハガキ・メールでの投票の場合】

- (1)お名前 (2)ご住所・年齢 (3)お選びいただいた事業番号(裏面より3事業まで)
- (4)それぞれの事業についてのコメントなど〈任意〉

以上をお書きいただき下記送付先までハガキもしくはメールにてお送りください。

三重県 総務部財政課 予算班 〒514-8570 津市広明町13 メール [zaisei@pref.mie.lg.jp](mailto:zaisei@pref.mie.lg.jp)

## 【お問い合わせ】

三重県 総務部財政課 予算班 tel 059-224-2216 fax 059-224-2125 メール [zaisei@pref.mie.lg.jp](mailto:zaisei@pref.mie.lg.jp)

※個人情報については、三重県個人情報保護条例(平成14年三重県条例第1号)等の規定に基づき、適切に処理します。

※三重県職員、三重県議会議員、法人及び暴力団関係者は投票できません。

※各事業の事業費については、今後、精査させていただく場合があります。

# みんつく予算2020 投票対象事業

事業番号	事業名	事業概要	予算額
1	みんなで作る避難所プロジェクト事業	避難所生活がイメージできずに避難行動を躊躇する事例があることから、子育て世代の参画を得て、「みんな」が過ごしやすい避難所づくりをめざし、 <b>避難所グッズや避難所体験ゲームの開発、防災レシビ教室などを実施</b> します。	991万円
2	～命を守る、命をつなぐ～三重県ペット防災事業	ペットの飼い主は、災害時の事前準備が非常に重要であることから、災害時に、 <b>飼い主とペットの命を守り、命をつなぐことができるよう、親しみやすいアニメーション動画</b> を作成するとともに、市町や動物病院等と協力・連携して、効果的に周知を図ります。これらが実践できるよう、 <b>ペット参加型避難訓練等のイベント</b> を実施します。	522万円
3	がん検診受診率向上に向けた民間企業等とのパートナーシップ事業	県内企業等におけるがん検診の実態を把握するとともに、従業員のがん検診受診率向上をめざす民間企業等に対して、 <b>がん検診やがんに関する正しい知識の普及啓発に役立つ資料の提供など、様々な取組で企業等を支援</b> します。さらに、三重とこわか県民健康会議等で <b>これらの取組を横展開</b> することにより、企業等におけるがん検診の普及啓発を図ります。	490万円
4	みえのささえびと事業	介護の仕事の魅力を広く発信するため、介護のプロとして県内で活躍する魅力的な介護職の方に取材・インタビューを行い、「みえのささえびと」として <b>ウェブサイト上に記事を掲載</b> します。	429万円
5	プロフェッショナルと行くみえ旅！育児男子の子育て日記プロジェクト事業	「忙しくて普段は育児に関わっていない」父親の育児参画のきっかけとして、 <b>各界のプロフェッショナルの協力のもと</b> 、「子どもとこんなことがしたい！」という父親の夢が詰まった「 <b>父子体験バスツアー</b> 」を開催します。我が子と一緒に「夢の体験」を過ごすことを通じて、子どもとの向き合い方を見つめなおし、 <b>自身の育児参画スイッチを入れる</b> ことにつなげます。	863万円
6	みん・聞くキャラバン事業	「 <b>若者が活躍できる三重・暮らし続けたい三重</b> 」をテーマに <b>当事者である若者を中心にリアルな声を集めると同時に</b> 、各地で <b>魅力ある地域づくりを実践している方々につなげる場を、県内5地域+東京で開催</b> します。また、その様子を <b>SNSで発信</b> するとともに、いただいたアイデアを <b>最終報告会で共有</b> し、新たな地域活動につなげていきます。	899万円
7	「子ども条例ってなあに？」PR動画制作事業	小学生の子どもが、「三重県子ども条例」が <b>謳う子どもの権利とはどういうものなのか、それを守るためにどうしたらよいか</b> について考えるきっかけとなるようなPR動画を制作します。制作した動画は、小学校の授業やホームルーム等で活用するほか、県庁への社会見学やイベント等、様々な機会を捉え広く活用していきます。	962万円
8	Let's Think 消費生活！事業～Smartな消費者になろう～	令和4年4月から、 <b>成年年齢が「18歳」になります！！</b> 自分の意思で契約できる一方、 <b>若者を狙った消費者被害の拡大が懸念</b> されます。高校生や大学生の皆さんが <b>主体</b> となり、 <b>同年代の若者に動画やトークセッションによる消費者啓発</b> を行うなど、消費生活について考えます。	998万円
9	子どもたちのインターネットトラブル防止事業	スマートフォンによる <b>インターネット利用が低年齢化</b> しており、 <b>子どもたちがSNSに起因したトラブルやいじめに巻き込まれる危険</b> が増えています。そこで、 <b>大学生等が中心</b> となって <b>SNSパトロールやネットの適正利用についての啓発・講座開催</b> 等に取り組みます。	1,000万円
10	みえの宝！子ども見守り活動応援プロジェクト	近年、通学路等において子どもが殺傷される事案等が全国的に発生しており、県民は著しい不安を感じています。こうした子どもの被害は、 <b>登下校時に集中</b> する傾向にあり、 <b>同時時間帯における子どもの安全を確保</b> するため、 <b>青色回転灯装備車両</b> で子どもの見守り活動等に従事する <b>防犯ボランティア団体</b> に対し、 <b>ドライブレコーダー等を貸与</b> します。	741万円
11	これからの移動手段チャレンジ事業	新たな高齢者向けモビリティ・マネジメントの取組として、 <b>次世代モビリティを活用した移動手段に関するセミナーの開催や試乗会など新たな視点での高齢者向けモビリティ・マネジメント事業</b> を実施します。	574万円
12	県民参加・体験型食品ロスゼロ啓発プロジェクト事業	食品ロス削減への関心を高めるため、食品関連事業者、フードバンク団体、社会福祉協議会、行政、県民など、 <b>さまざまな主体が参画する食品ロス</b> をテーマにした <b>県民参加・体験型イベント</b> （食品ロスの削減、未利用食品の活用など）を、 <b>三重県として初めて開催</b> し、 <b>県民運動としての機運を醸成</b> することで <b>食品ロスの削減に繋げ</b> ます。	736万円
13	性の多様性を知ろう！みんなて虹色キャンペーン事業	LGBTをはじめ <b>性の多様性を尊重する姿勢を表現するシンボルカラー虹色</b> で、 <b>建物などをライトアップやイベント</b> することで、県民の皆さんに <b>視覚的に「性の多様性」を知ってもらうとともに、啓発イベントを行うキャンペーン</b> を実施します。	979万円
14	映画で知ろう！「みえで活躍する外国人住民」事業	県内の様々な分野で活躍している外国人住民を紹介する <b>ドキュメンタリー映画</b> を制作し、多文化共生に関するシンポジウムで発表するとともに、市町や教育機関等で上映して、 <b>多文化共生への理解促進</b> を図ります。	980万円
15	～知って、学んで、体験しよう！～三重とこわかポッチャムーメント展開事業	障がいや障がい者スポーツへの理解を深めるとともに、三重とこわか大会への関心を高めるため、 <b>小中学生、特別支援学校の児童生徒及び障害福祉サービス等指定事業所の利用者</b> を対象とした <b>ポッチャの交流大会と普及啓発のための「とこわか出前講座（仮称）」</b> を実施します。	499万円
16	神話の道～伊勢神宮から熊野古道～事業	伊勢神宮や熊野古道伊勢路の沿線には、さまざまな神話が残されています。これらの神話は、人々の暮らしの中に生き、熊野古道の魅力を深めています。少しずつ忘れられかけているものもあります。次世代に継承していくべき文化の一つとして、 <b>神話をテーマにした熊野古道伊勢路に関する研究成果を取りまとめる</b> とともに、 <b>熊野古道のPRや熊野古道の価値を次世代へ継承するためのツールとして活用</b> します。	881万円
17	#SNSを活用したみえの魅力満載食材発信事業	InstagramやLINE等を活用して、 <b>三重県産食材を使用した料理コンテスト</b> を開催し、県産食材の魅力、ストーリー、利活用方法等を県内外に情報発信します。また、YouTube等動画配信サービスを活用して、 <b>調理方法や食材情報を動画配信</b> し、県産食材の認知度向上や新たなメニュー化など利活用の可能性を広げることで、世界で選ばれる三重県産農林水産品をめざします。	999万円
18	三重のアスリート～強さの秘密～トークリレー事業	スポーツを通じて <b>三重県の魅力を発信</b> するため、東京2020オリンピック・パラリンピック終了後、東京・三重テラスにおいて、 <b>三重県ゆかりの有名アスリート</b> らが、強いアスリートを生み出した <b>三重県独自の食や文化</b> など「 <b>三重の魅力</b> 」を語るトークイベントをリレー形式で繰り広げ、 <b>全国へ情報発信</b> します。	949万円
19	Mie One More Stay 推進事業	県内各地で開催される祭りや花火大会、スポーツ大会など大小さまざまなイベントと、地域の資源を活かした体験プログラムや宿泊プランを組み合わせることで、 <b>外国人観光客が、より多く、より長く三重県を訪れるように、地域の関係者が連携・協力して取り組み</b> ます。	1,000万円
20	住民参加型維持管理推進事業	県が管理する道路、河川、海岸、公園において、地域住民の皆さんが参加・協力して実施いただいている公共土木施設の維持管理の取組を更に広げていくために、 <b>事業に携わっていただいている団体にこれまでの活動に対する感謝状を贈呈</b> し、活動の継続をお願いします。また、様々な団体に新たに参加いただけるよう、 <b>活動実績や住民参加の維持管理に関する制度等を幅広くPR</b> するとともに、 <b>各団体の取組状況等を共有</b> することで <b>団体間の有機的な連携を育むことにより、より多くの県民の皆さんに参加いただける事業</b> をめざします。	880万円